

2021年6月7日承認

2021年度 機親会事業計画

昨年度は、コロナウイルス禍の影響で、活動の自粛を余儀なくされた。昨年度の活動を踏襲するとともに、本年度の大学はもとより社会情勢の変化変革に即し、臨機応変な取り組みとしていく。

1 方針

- 1) 機親会情報発信の拡大・・・機親会の認知度向上、役割の明確化
- 2) 機親会会員相互の交流拡大・・・会員の活躍支援
- 3) 機親会と機械系研究室との相互交流拡大・・・研究室支援、機親会の役割認知度向上

2 活動内容

2-1 骨太な機親会のための

実施に当たって評議委員を中心に、実施内容ごとにWGを設置し活動する。

- 1) 機械系学科会員の名簿構築
 - ・会員への情報発信、会員相互の情報の共有をねらう。
(内容) 校友会が立ち上げた「都市大校友オンライン」を利用して、機親会独自の会員の連絡仕組みを構築する。
- 2) 機親会会員への情報発信
 - ・(オンラインによる) 理事会、評議員会、総会の開催(活動に関わる支援のお願い、規約改正等)
 - ・機親会活動を報告し、機親会のあるべき姿を追求する。
 - ・大学、研究室の近況、会員の動静を広報し、会員に都市大を身近に感じてもらう。
 - ・機親会HPの充実
 - ・機親会に関するあらゆる記事掲載：卒業生の動静などなど
- 3) 機親会会員の交流拡大
 - ・学生会員、卒業生会員相互の相互交流を図る
「機親会による学生海外派遣奨学支援」授与対象者による国際会議参加報告会の開催
- 4) 研究室教授との連携
 - ・研究室教授との連携を強化する。共有の課題を見出し、課題に取り組む。
 - ・研究室との懇談会の開催(年二回)
- 5) 機械系研究室の産学連携支援
 - ・会員所属会社または会員経営会社などと研究室との産学連携(共同研究、委託研究)を図る。会員、会社の技術力向上に資する。

2-2 学生支援のための

1) 機械系研究室の連携支援

- ・ 研究室学生を対象に、「機親会による学生海外派遣奨学支援」制度の実施
機械工学科、機械システム工学科の学生、および（大学院）機械専攻学生の国際会議発表等による国際的な学術活動の機会拡大、さらには学生の資質向上、東京都市大学の国際的プレゼン向上に寄与する。

2) インターンシップ支援

- ・ 現役学生の会社ガイダンスを機親会会員で支援する。校友会学生支援委員会との連携で活動する。

3) フレシャーズキャンプへの支援

- ・ 機械系2学科のフレシャーズキャンプで、新入生に機親会の紹介および入学祝い品（学業で使用する品物、機親会ロゴ入り）を送る。在学時から機親会の活動を周知する。

4) 機親会学生会、M i - T e c hレーシングチームなどへの支援

- ・ 機械系（機械工学科、機械システム工学科）学生会等の顕著な活動に対して、支援をする。あわせて東京都市大学機械系学科の魅力を内外に発信する。

5) 機親会賞の授与

- ・ 大学学位授与式で、機械系2学科から推薦される人物・学業優秀な大学院生および学部学生各1名に、機親会賞（賞状および副賞）を授与する。

6) 機械系学科の授業への卒業生講師を派遣

- ・ 機械工学科で開講される工学基礎セミナー（1年生対象授業）に卒業生有志（数名）を特別講師として派遣し、エンジニアとしてのアイデンティティの早期確立を助成する。

7) 機械システム工学科卒業生と現役学生の交流会（Message）支援

- ・ 機械システム工学科卒業生と現役学生の交流会（Message）の一層の活性化を狙って支援（開催経費の補助）を行う。

* Message : **ME**chanical **S**ystem **S**ymposium for all **AGE**

8) 機械系学生に対する「機親会主催企業見学会」の主催

- ・ 在学生に対する学業、キャリア育成をねらった企業見学会を行う。

以上